



「みんなで天神囃子を唄う」

間内平地区で習う会

へめでたいや これの
いや おだいやご
いや おだいやご
いや おだいやご
いや あ かまがセツハツで
うしやろに くらがや九つく
昔は山古志でも、めでたい
席では必ず天神囃子が唄われまし
た。でも、唄を知っている人がだ
んだん少なくなっています。
そこで、三月二十一日、間内平、
菖蒲、山中の三集落で「天神囃子
を習う会」が開かれ、集落センタ

に約二十人が集まりました。
「みんなでいっしょに天神囃子
を唄うことで、集落のまとまりに
つながってたんじゃなにか。これ
は後世に残していかなければ。
節回しは地域や人によって、ち
つとずつ違いますが、まずみんなで唄
って、唄いづらいたところは直せば
いい。これが間内平の天神囃子だ
と言えはいいんだから」
講師は高野万寿雄さんと星野孫

二さん。その後についてい
つしよに唄います。「唄い方
に、深ぶち、浅ぶち」と
あって、声のいい人に深ぶ
ちで唄われるとついでいか
んなかったもんだ——五
回目くらいには節回しもス
ムーズに。
「雪消えまでは、毎週練
習してもいい」とのこと。

4月から 新年金制度

サラリーマンの奥さんは 手続きが必要ですよ

四月から実施される新しい年金
制度では、日本国内に住む二十歳
から六十歳未満の人は、必ず国民
年金に加入することになります。
農業や自営業を営んでいる人、
無職の人はもちろん、サラリーマ
ンや家庭の主婦も四月から強制加
入になります。

ただし、昼間部の学生は、希望
した時から任意加入することがで
きます。
とくに、今まで任意加入だった厚
生年金、船員保険、共済組合等に
加入しているご主人に扶養されて
いる奥さんは、国民年金加入の届
出を忘れずに役場住民課にしてく



新入学

お知らせ

この届出を忘れると将来年金が
受けられなくなりしますので十分注
意してください。
届出をするときは、
①ご主人の年金手帳
②健康保険被保険者証
③印鑑
が必要です。



献血にご協力ください

4月25日(金)

村民会館 午前10時～12時
山古志村農協 午後1時～3時



■今年4月から、従来の200cc献血に加え
400cc献血ができるようになりました。
受付の際お申し出ください。
・400cc献血…18歳～64歳の健康な人
・200cc献血…16歳～64歳の健康な人

犬の注射・登録

狂犬病予防注射は年1回です。犬を飼って
いる人は、必ず受けてください。

期 日	会 場	時 間
4月24日(休)	虫亀診療所	10:15～10:45
	東竹沢教員住宅	11:00～11:20
	役 場	11:30～12:00
	民俗資料館	13:00～13:20
	種苧原公民館	13:40～14:00

▶料金(注射、登録)……4,700円
▶持参するもの……印鑑、愛犬手帳

健康相談

～日ごろから心と身体健康管理を～

期 日	会 場	時 間
4月16日(休)	虫亀集落センター	10:00～12:00
17日(休)	上村担い手センター	10:00～12:00
	大谷地集落センター	13:30～15:00



停電のお知らせ

4月17日(木)
午後1時～5時
区域一山古志村全域

民芸品展示会

4月14日(月)
午前9時～
午後2時
種苧原温泉センター



下村、向田が 集落合併

四月から向田が下村に合併し、
一つの集落となりました。集落名
は「下村」のままです。
下村と向田は、従来から集落セ

役場人事異動

四月一日付け()は旧所属
退職は三月三十一日付け
■収入役室—五十嵐加一(産業課)
■総務課—金内 誠司(税務課)
■税務課—五十嵐助一(住民課)
■住民課—高橋 純治(総務課)
■新採用—産業課 星野文孝
■退職—松崎六太郎(収入役室)

61年度初めにあたって

村長 酒井省吾



3月議会で施政方針を述べる村長

今年もまた異常豪雪となり、村民の皆様には大変な御難儀御苦労の多い冬でした。ようやく春の日差しが感じられるようになりましたが、まだ雪が多く、ただ今集落内の除雪に全力をあげているところです。雪崩や融雪期の地すべり等災害が起こらないよう願うとともに、一日も早い雪消えを迎えたいものと思っています。

古志村が発足以来、今年で満三十年を数えました。この間、村民皆さんのたゆまぬ努力によって着々とむらづくりが進んでまいりました。舗装され除雪された道路を見ても、鉄筋コンクリートの近代的な学校を見ても、隔世の感じがします。しかし一方では、高度経済成長により、人口の大移動とともに地域格差が増大

し、村の人口も年々減少せざるを得ない途を歩んだのです。幸いにして、新潟県も上越新幹線、関越高速自動車道の開通によって高速交通体系が整備されました。また、高度情報化時代の到来でハードからソフトへと産業構造が変革し、企業立地条件も整いつつあります。山古志村にとっても、大いなる希望の持てる時代を迎えました。

民会館ができて一年九か月経ちました。いろいろな催しや活動に、非常に大勢の皆さんが積極的に参加され、その意欲の高さをあらためて知ることができました。特筆すべきことは、従来から強いといわれた種芋原・虫亀・竹沢・南平・東竹沢といった地域意識が感じられず、本場に村民が一つになった感を強くすることができたことです。村民一体となった村づくりの拠点として、さらに充実を図りたいと思います。また、商工会青年部では、アンケート調査

村づくりにかける情熱を見るにつけ、大いに期待するとともに、心強く思います。うした中、昭和六十一年度一般会計当初予算を十二億六千四百五十万円計上しました。前年度に比較して二・九%の減少です。国、地方とも、行政改革、財政健全化と、非常に厳しい情勢となっており、年々増高する公債費、人件費、物件費など財政を圧迫する要因をかかえた中で、健全財政の堅持に意を用いたものです。

毎年重点を置いてきた村道改良舗装を引き続き進めるほか、林道改良、スポーツ広場の照明施設、農産物処理加工施設建設補助などを行います。昨年統合によって発足した山古志村農協で営農指導体制が強化されますが、この援助をします。また、少額のものですが、新規のものとして、特産品づくりをめざした試験栽培の委託、商工会の地域おこし活動への助成、高齢化社会に対応した「地域経済活性化への道」をテーマとした調査委託などを盛り込みました。

立村30年を節目として、 活気と自信の持てる 村づくりを

や論文募集、講演会やパーティーの主催、村政研修会など、村おこしのために真剣な取り組みを続けています。このような、若い人の

に活気を取りもどし、自信を持って住むことのできる村づくりを期することが、私共課せられた使命です。村民の皆さんからのおいっその御理解と御協力をいただきながら、立村三十年を節目として気構えを新たに、村政発展のため努力したいと思えます。

61年度予算など 32件を可決承認



六十二年第一回定例村議会は、三月十二日から二十日までの会期で開かれました。

六十二年当初予算など三十二件の議案が提出され、審議が重ねられた結果、それぞれ原案どおり可決承認されました。

主な内容は次のとおりです。
(六十二年当初予算は四、五ページで紹介しします)

条例関係

- ▽特別職給与条例の一部改正
- ▽教育長 " "
- ▽消防団員 " "
- 特別職、教育長、消防団員の給与を四月から改正するものです。
- 三役、教育長、村議会議員の報酬・給料月額を、次のとおり平均六・六%引き上げました。
- 村長 五〇六、〇〇〇円
- 助役 四〇九、〇〇〇円
- 収入役 三九九、〇〇〇円
- 教育長 三四三、〇〇〇円
- 議長 一五四、〇〇〇円
- 副議長 一一三、〇〇〇円
- 常任委員長 一一〇、〇〇〇円
- 議員 一〇八、〇〇〇円
- ▽職員旅費条例の一部改正
- 日当を一日一、五〇〇円から一、六〇〇円に引き上げました。
- ▽税条例の一部改正
- 六十二年度から、山古志村では村税の一つであった「木材引取税」を徴収しないことにしました。
- ▽特別会計設置条例の一部改正
- 種芋原、虫亀、山古志村(旧竹沢)の三つの内科診療所会計を一本化し、「山古志村診療所会計」としました。
- ▽国民健康保険条例の一部改正
- 「助産費」を十万円から十三万円に、「葬祭費」を四万円から五

万円に引き上げました。

▽特殊児童生徒の就学援助条例の一部改正

特殊学校に入学している児童生徒への就学援助費を、月額五千円から六千円に引き上げました。

▽家庭奉仕員費用徴収条例の一部改正

家庭奉仕員派遣に伴う利用者負担区分が、所得に応じて四段階に細分化されました。

▽農村運動広場設置条例の一部改正

スポーツ広場に照明施設が建設されます。七月完成、八月から使用できる予定で、野球場、テニスコートは別々に点灯できます。また、教員住宅の使用料を引き



スポーツ広場のナイターは 8月から。野球、テニス それぞれ1時間、100円

▽使用料条例の一部改正

スポーツ広場のナイター照明使用料は、山古志中グラウンド照明と同額の、一時間千円としました。ただし、野球場とテニスコート別々で、それぞれに使用料をいた

上げました。

▽職員の休日休暇条例の一部改正

労働基準法の改正に伴い、職員の出産に伴う休暇が産前産後六週間から産前六週間産後八週間になりました。

ご存知ですか 家庭奉仕員派遣 制度



家庭奉仕員派遣制度をご存知ですか。

この制度は、寝たきりのお年寄りや重度の心身障害のある人に、家庭奉仕員を派遣し、家事や身の回りの世話をしたり、相談に応じるものです。

サービスの内容は、食事の世話、洗濯、掃除、身の回りの世話などのほか、いろいろな相談にのったり、助言したりします。

▽申し込み—派遣を希望する人は、お近くの民生委員に申し出て下さい。

▽費用—世帯主生計中心者の所得に応じて費用を負担していただきます。この負担区分が今回改正され、生活保護世帯と所得税非課税世帯は無料、その他は課税額に応じて一時間あたり二百円から六百五十円を納めていただきます。

▽家庭奉仕員が代わりました。
新しい奉仕員は次の二名です。
長島 ユキ(虫亀) ☎593076
青木 恵子(油天) ☎592070

人事

▽固定資産評価審査委員会委員
任期満了による同委員に、長島寅三郎さん(七十二歳、虫亀)の再任が同意されました。

補正予算

- ▽一般会計(専決第四号、第五号)
- 第四号で一八七万円追加、第五号で二、六四三万円減額し、総額は一四億一、〇八五万円となりました。
- 第四号は、一月二十五日に県災害救助条例が適用になったことにより、老人世帯等の雪下ろし費用など三八四万円を計上しました。
- 第五号は、年度末にあたり過不足の整理、豪雪による追加などを行いました。
- ・診療所繰出金 (減)一四四万円
- ・母子衛生費 (減)一〇二万円
- ・除雪対策費 五〇〇万円
- ・公共建物除雪費 一九一万円
- ・橋りょう工事費 (減)一〇八万円
- ・災害復旧費 (減)二、六七七万円
- ▽特別会計
- 年度末にあたり、国民健康保険会計四万円、診療所会計九六万円補正しました。

61年度当初予算

今年的一般会計は二億六、四五〇万円

今年、一般会計、特別会計合わせで一億七、七六四万円(会計間繰り出しによる重複分を除く)を計上しました。

このうち一般会計は二億六、四五〇万円、厳しい財政の中で、前年度より三、七五〇万円、二・九%減少です。今年はどうな事業をするのか、主なものを紹介しましょう。

一般会計	12億6,450万円(-2.9%)
国保会計	2億3,593万円(+0.1%)
診療所会計	5,604万円(-0.6%)
歯科診療所会計	2,383万円(+11.6%)
老人保健会計	1億5,995万円(-4.9%)

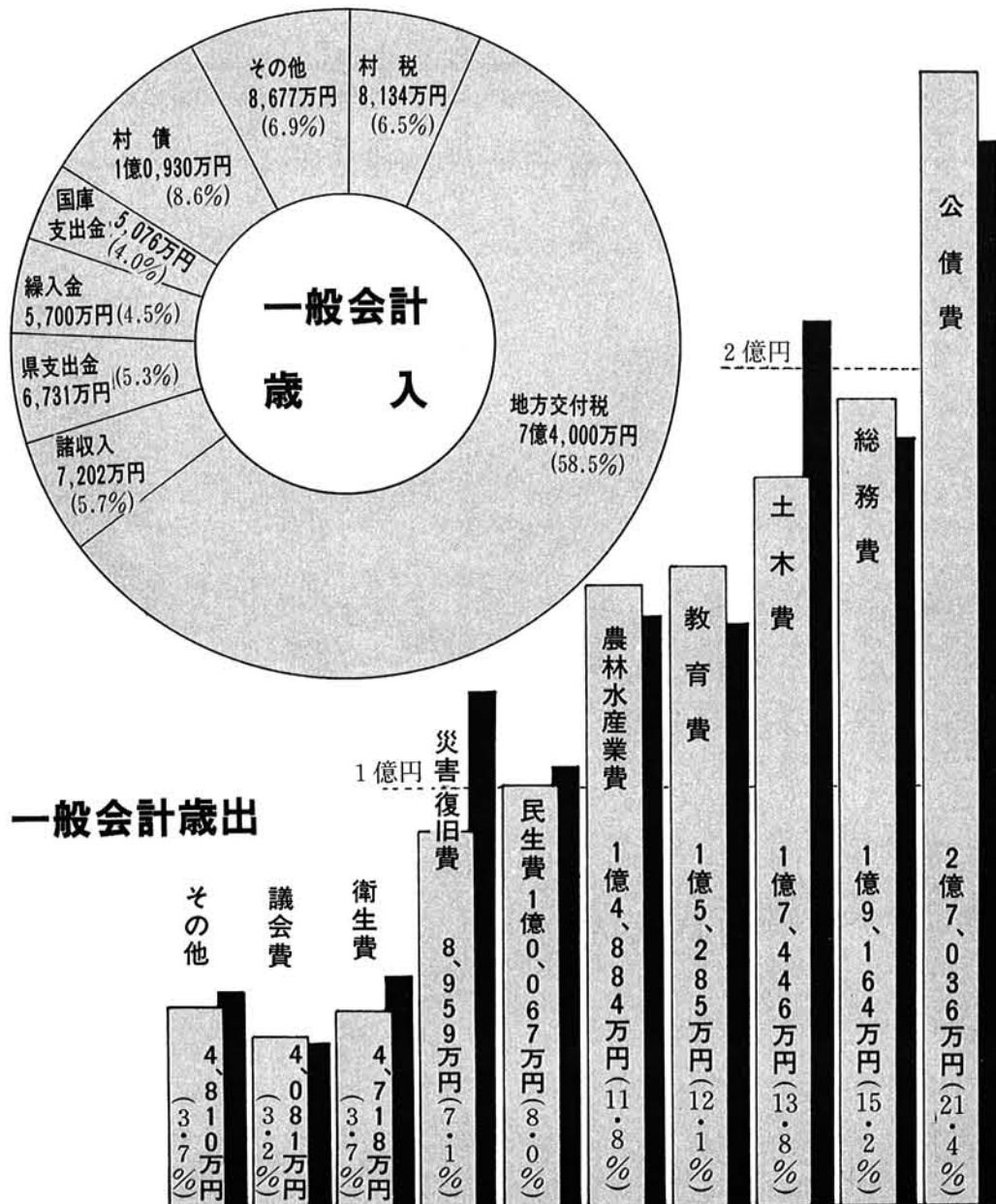
()は60年度当初予算との比較

経費節減に努めて、健全財政の堅持を

国、地方とも行政改革、財政再建と、たいへん厳しい財政状況となっています。補助金などの削減も課せられており、地方交付税や国県支出金、村債などの依存財源

にたよっている本村にとっては、財源の確保がいつそう難しくなってきました。

いっぽうでは、村の借金を返す公債費も増え続け、今年は一億七、



〇三六万円と、前年度に続いて歳出のトップになっています。また、人件費の増加などと合わせ、村財政の硬直化が進んでいます。

今年度の一般会計は、二億六、四五〇万円と三年連続の減少となりました。これは、歳入の過大見積りを避けるとともに、歳出全体の経費節減に努め、健全財政の堅持を図ったものです。

また、各種事業についても、優先順位をつけて選択を行うなど、よりきめ細かい施策を進めるよう

計画しました。

道 路

基幹道路を整備

土木費のうち一億二、七八〇万の建設事業費を計上し、基幹道路を中心に村道を整備します。また、雪上車の購入や県工事を促進します。



村道虫亀間内平線——虫亀と山中、間内平を結ぶ基幹村道です。現在、改良工事を県代行事業となるよう要望中

- ・ 梶金桂合線(大久保、梶金) 改良、舗装
- ・ 二丁野向田線(向田) 改良
- ・ 虫亀間内平線(虫亀) 舗装
- ・ 梶金木籠線(木籠) //

産 業

スポーツ広場に照明、特産品づくりを推進

- ・ 大久保桂合線(大久保) 舗装
- ・ 梶金一宮線(梶金) //
- ・ 虫亀間内平一宮線(虫亀) 改修
- ・ 川上橋(橋木) 架け替え
- ・ 雪上車一台 更新

公 債 費

今年度は、元金一億五、三九六万円、利子一億一、六三九万円を返済します。

いっぽう今年度新たに借りる村債は一億〇、九三〇万円。六十一年度末の元金の現在高見込額は一六億二、八七〇万円、前年度より四、四六六万円減ります。

福 祉 ・ 衛 生

- ・ 老人の福祉に——、六七三万円
- ・ 保育所や児童手当、青少年の育成に——、四四三万円
- ・ 成人病や結核検診、予防注射などに——、九二六万円
- ・ 母子の健康に——、一五〇万円
- ・ し尿や不燃物収集に四九〇万円

そ の 他

- ・ バス運行補助金——六〇〇万円
- ・ 地域経済活性化調査委託
- ・ 村政二〇周年記念村勢要覧印刷
- ・ 県知事及び参議院選挙
- ・ 防火水そう(梶金)
- ・ 小型消防ポンプ二台 (更新) 百・新規一台
- ・ スクールバス一台(更新)
- ・ 広報やまこし発行——三九万円



スポーツ広場と種芋原地区 (59年秋撮影)

昨年発足した山古志村農協の営



61年『牛の角突き』日程

・午後1時開始(雨天決行)
・一般席 1,000円、さじき席 2,000円

	山古志村				小千谷
	池谷	虫亀	竹沢	種芋原	
5月	11日				4日
6月		22日			1日
7月			20日		6日
8月		16日			15日 24日
9月				4日	
10月	12日				5日
11月	3日				2日

好評発売中

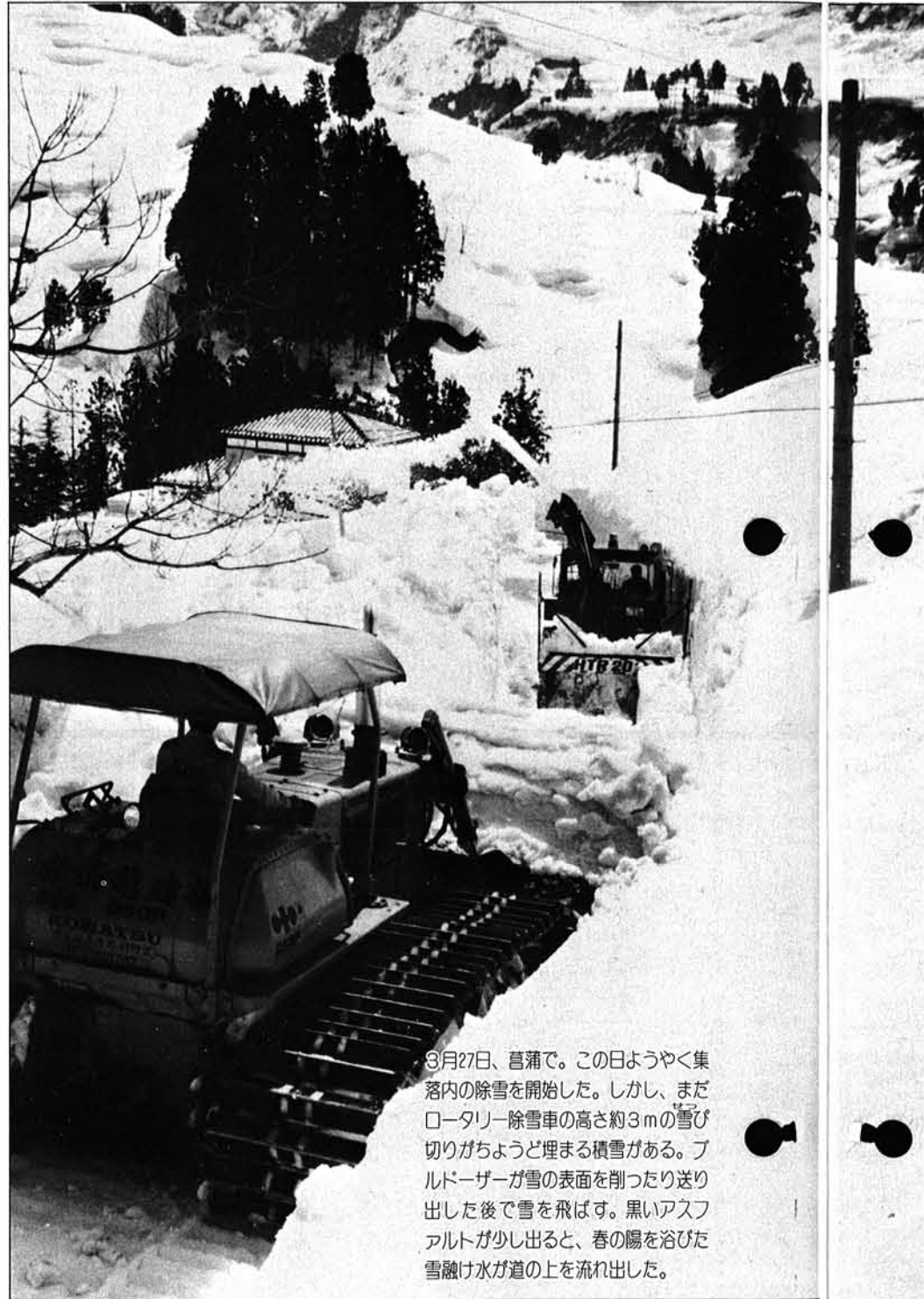
村史『通史編』

◆山古志村史『通史編』
頒価5,000円
(送料別)

村内1世帯1冊に限り特別価格でお頒けしています。

◆村史『史料編』—5,000円(2冊セット)
◆村史『民俗編』—2,500円

※申込先一役場総務課



3月27日、菅蒲で。この日ようやく集落内の除雪を開始した。しかし、まだロータリー除雪車の高さ約3mの雪び切りがちょうど埋まる積雪がある。ブルドーザーが雪の表面を削ったり送り出した後で雪を飛ばす。黒いアスファルトが少し出ると、春の陽を浴びた雪融け水が道の上を流れ出した。

61豪雪

豪雪の記録(61年は3月31日まで)

	61豪雪	59豪雪	56豪雪
最高積雪	419cm (2月26日)	425cm (3月8日)	502cm (2月9日)
累計降雪量	2,634cm	2,466cm	2,629cm
11月	95cm	35cm	—
12月	429cm	493cm	670cm
1月	1,233cm	875cm	1,286cm
2月	730cm	594cm	487cm
3月	147cm	462cm	186cm
4月	…	7cm	—
降雪日数	87日	104日	85日
11月	6日	3日	—
12月	18日	22日	19日
1月	27日	29日	31日
2月	25日	27日	23日
3月	11日	21日	12日
4月	…	2日	—
真冬日	31日	39日	49日
11月	—	1日	—
12月	3日	—	8日
1月	14日	15日	23日
2月	14日	16日	13日
3月	—	7日	5日
根雪期間	…	160日	145日
消雪日	…	5月10日	5月6日

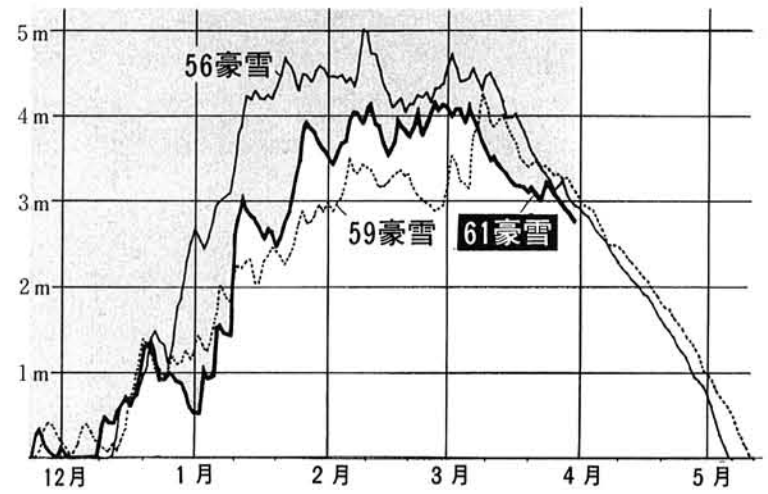
(観測地点—桂谷)

まだ3分の雪、遅い春です

遅い春ですね。もう春本番を迎えようとしているのに、三月末の積雪は、桂谷で二日七十九、種芋原で三六十九もありました。今年の豪雪を、五九豪雪および五六豪雪と比べてみましょう。今年の最高積雪は四日十九、いちばん少ない量です。ところが、累計降雪量ではトップで、あの五六豪雪さえちょっと上回りました。一月、二月のドカ雪が影響しています。いっぽう気温は高めで、三月は真冬日がありませんでした。

この豪雪で集落内の除雪も遅れ、三月中旬にブルドーザーで表面を削った後、三月二十七日からロータリー除雪車が入りました。現在、全力をあげて作業に取り組んでいます。雪捨て場などにみなさんの協力をお願いします。

ところで雪消えは、順調にいても四月末になりそうです。これから融雪による災害も心配なシーズンですので、十分ご注意ください。



積雪の状況 (観測地点—桂谷)
(59年は2月29日以降1日ずつ繰り下げ)

囲碁、将棋、かるた、麻雀大会の優勝者

- ◆ 三月十六日、村民会館で、囲碁・将棋・かるた・マージャン大会が開かれました。六十四人が参加し、優勝者は次のとおりです。
- ◆ 囲碁 一般 田中良宗 虫亀 小学 小川紀幸 竹小六
- ◆ 将棋 一般 畔上 誠 榎木 小学 星野直人(竹小五)
- ◆ かるた A 星野サツ子(下村) B 星野孫二(菅蒲) 小学 星野里美 竹小五
- ◆ マージャン 高野徳義 桂谷

富永一朗講演会



三月二十三日、村民会館で、漫画家富永一朗さんの講演会が開かれました。聴衆は、集落総会が重なったところもあって五十人。「人生みな恩人」をテーマに、大分で図画の先生をしたときなど、漫画家になるまでの生い立ちを話しました。「長年恨んだり、憎いと思った人もいました。ところが、考え方を改めてみると、今自分がいるのはそれらの人のおかげ、つ

まり恩人じゃないかって。それ以来、人に腹を立てることがなくなつた」と。また「小さいときのいじめっ子は、大人になるとおとなしくなるんです。このことを教えてやつた方がいい」。後半は、チンコロ姐ちゃんなどの漫画を書きながら話し、幸運な六人に特大のマンガをプレゼントしました。

新聞記者として2年間山古志へ

おどろきまてまます 58

「もう『錦鯉と闘牛』を打ち破る必要があるんじゃないか」

新潟日報の 橋本 伸さん

橋本 伸さん(二十六歳)は新潟日報の記者。新潟市生まれで、大学を卒業して五十七年に入社。一年間本社にいて、五十八年四月に長岡支社に赴任してきました。

最初の年は、長岡市役所回り。しかし、赴任二日目には先輩に連れられて山古志にやって来て、「軒先より高い雪、長岡からちよつとの所です。この所があるってビビりました。それに取材の経験も初めてだったし。」



新緑がばあつとして、村の人も安心してよな、やすらぎみないなものを感ずります。この新緑の良村を新聞で紹介してくれました。

3月11日、翌日から始まる定例村議会について総務課長から話を聞く橋本さん。普段はここにきて温和。柔道2段で、趣味はドライブ、音楽を聴くこと、それにスキーも買いました。ただ今嫁さん募集中。

「山古志は自然に恵まれ、人情も厚い。しかし、村の人も行政も、もつと目を外に向けて、外との交流を増やしてもいいんじゃないでしょうか。どうも村の中にとじこもっている気がするんですが、それでは村は変わってゆきません。」

山古志といえば、『錦鯉と闘牛』。しかし、もうこれを打ち破る必要があるんじゃないか。錦鯉や闘牛だけでなく、今度の予算に『村おこし』とか

「活性化」とかありますが、新しい試みをどんどん進めてゆくべきです。去年はうし年。何かやってくれるんじゃないか、そうすれば我々も何か手伝うことが出来るんじゃないかと思つていたんです……。

それと、めし食う場所をせひ「あこがれて新聞記者になった」という橋本さん。「ドラマと違って、ドロ臭いし地味な仕事です。いろんな所に入っているし、いろんな人から話が聞けます。一回一回新鮮な驚きです」。飲みに行くときでも所在をはっきりさせていなければならず、サイレンの音

きるんじゃないかと思つていたんです……。

お世話になりました。また遊びに来ます」

長岡支社では他へ転動する際、その人が特集を組むことが慣例になつていそうです。橋本さんは三月下旬に『さようなら竹之高地小』を連載しました。

には敏感に。記事の内容も、必ずしも喜ばれるものだけではありません。取材という点、人はいいねいに扱ってくれる。しかし自分自身と錯覚するな、謙虚さを忘れるな——入社して最初に言われた言葉だそうです。

残念ながら、橋本さんは四月に村上支局に転動してゆきます。「山古志のことは、一生の思い出として忘れません。」

青年団といつしよに夜村の中を回ったり、バレーボールをしたり、でも、もつといろんな人と話し、生のつきあいをやっておけば。取材者と取材される側のカベを破れなかったか。今になって、やっと思つてます。

さを見てみると、あの大雪も、世の中不公平はつかじやないんだなあと思ひました。春といえば、先輩と仕事のついでに山菜とりをしていたらなら、どこのもんだろ」とおこられたこともありました。村の人は、我々が取材に行くとき、最初何事かと驚いたりしましたが、そのうち慣れてくるといういろいろと親切にしてくれました」

でも失敗談もあります。スキー場の下草刈りの写真撮りにやって来て、終わり近かつたのもう一度やってみようとして、「フィルムが入ってなかつたのに、全然気がつかなくなつたんです。当然記事はボツ。笑ひ話で済んだからよかつたようなものの……」。また、雪道で立往生して後ろに車がいつぱいつながつたり、車では何度もこわい目をしたそうです。

六時までです。乗権しないよう、ピンクの入場券を持つておいでください。入場券をなくしたときや、その他わからないことがありましたら、お気軽に投票所の係員にお申し出ください。

4月20日は 県知事選挙

任期満了に伴う県知事選挙は、三月三十一日に告示され、四月二十日(日)に投票が行われます。これから四年間の新潟県政を担う人を選ぶ大切な選挙です。自分の判断で「意思表示」をし、悔いのない一票を投じましょう。

投票できる人

昭和四十一年四月二十一日以前に生まれ、六十一年十二月三十日以前から引き続き山古志村に住民登録している人です。

▼昨年十二月三十一日以降に県内から転入した人は、山古志村長の証明書をもらつて、前の住所地で投票してください。

▼昨年十二月二十日以降に県内へ転出した人で、転出先の選挙人名簿に登録されていない場合は、転出先の市町村長の証明書をもらつて、山古志村で投票することになります。

投票は朝七時から

投票時間は、午前七時から午後

投票は記名式

投票は記名式です。投票用紙にはつきりと候補者の氏名を書いてください。

次のような投票は無効となりますのでご注意ください。

▽二人以上の候補者の氏名を書いたり、氏名のほかに余計なものを書いたもの。
▽ゴム印の使用など、候補者の氏名を自書していないもの。

不在者投票

投票日に、仕事や旅行などで、投票所へ行って投票できない人は、不在者投票をすることが出来ます。

期間 3月31日～4月19日
8時30分～午後5時
場所 役場1階村民相談室 (選挙事務室)

スパイクタイヤは 早めに交換しよう



スパイクタイヤによる道路の摩耗と粉じん公害防止のため、ご協力をお願いします。
不使用期間 4月1日～11月30日

